

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 1 日

事業名称		新型コロナウイルス感染症対策事業費 [民間保育園等新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金]										
予算科目	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	2	児童措置費	事業番号	13	
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	保育			課			管理・給付			係	課長名	関田 孝志
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	2 - 4			
【施策名】 児童福祉の推進								総合計画書 (ページ)	59			
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。						① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	市内保育施設(民間保育所、小規模保育、家庭的保育、認可外保育、病児・病後児保育)						対象施設数					
	→											
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]						② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に要する費用を補助し、安全な保育環境を提供していただく。						交付決定を行った施設数						
→												
③ そのために何をしましたか。						③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に要した品目・費用を確認し、定員に応じて1施設30~50万円を上限として交付した。						交付決定を行い、補助金を入金した施設数						
→												
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績		令和4年度目標	令和5年度目標			
	対象指標	①の数値	施設		27	28						
	成果指標	②の数値	施設		26	26						
	目標	②の目標値	施設		26	26						
目標値設定の考え方 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に要する費用を支払い、安全な保育環境の確保に資することのできた施設数とした。												
活動指標		③の数値	施設		26	26						
3 経費	事業費(実績)		円		11,881,000	10,189,000		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円		0	5,095,000						
		特定財源(国・都・他)	円		11,881,000	5,094,000						
			(うち受益者負担)	円		0	0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)		人		0.6	0.6					
		所要人数(再任用)		人								
		職員人件費(再任用以外)		円		5,028,000	4,950,000					
職員人件費(再任用)		円										
事業費+人件費		円		16,909,000	15,139,000							
4 環境変化等	(1) 開始年度		令和2年度									
	(2) 環境の変化		新型コロナウイルス感染症については、令和2年度と同様、除菌等の対策が必須の疾患であり、本補助金の必要性は依然としてある。									

事業名称	新型コロナウイルス感染症対策事業費 [民間保育園等新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金]			
担当部署・課長名	保育	課	管理・給付	係 課長名 関田 孝志

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
	特になし	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)	
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点	
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。	
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 令和4年度においては、園からの交付申請時期を早めるなどの精査をしたい。	
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 児童福祉の推進 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）	
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）	
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 令和4年度の実施内容（補助対象物品等）については、国及び都の動向を注視したい。	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等